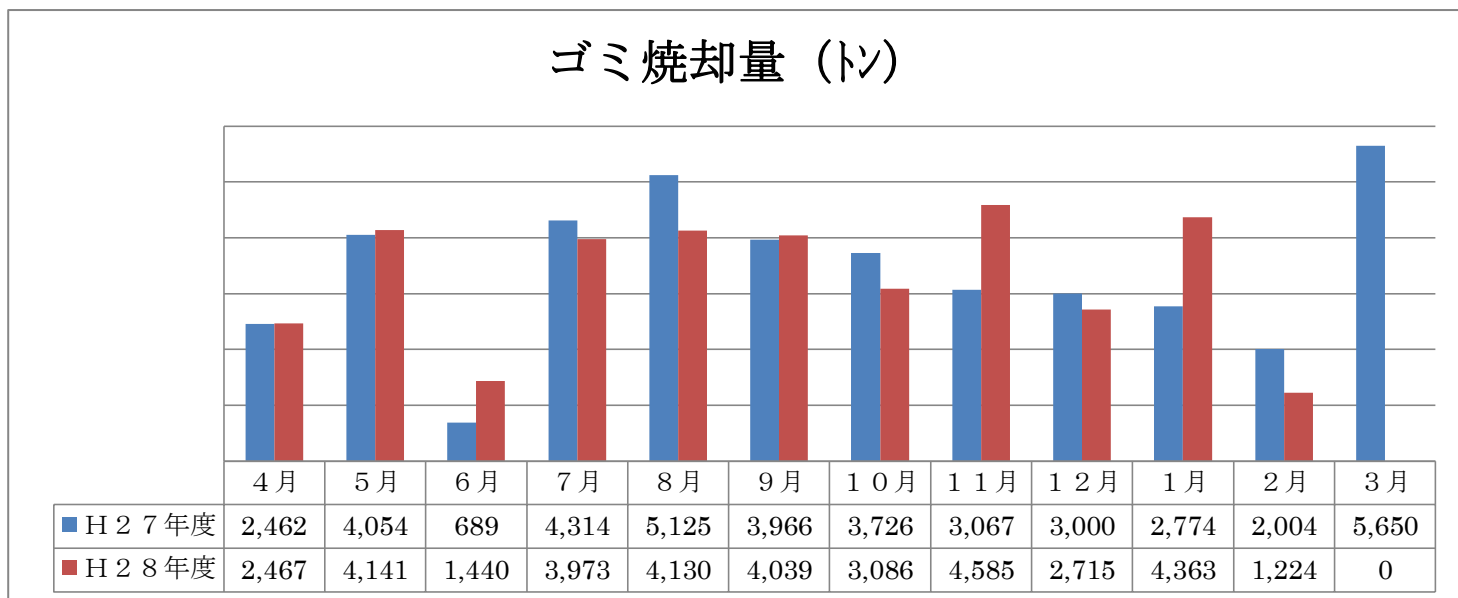


平成 29 年 2 月度：「ゴミ焼却量」「プラ混入率」「CO₂排出量」

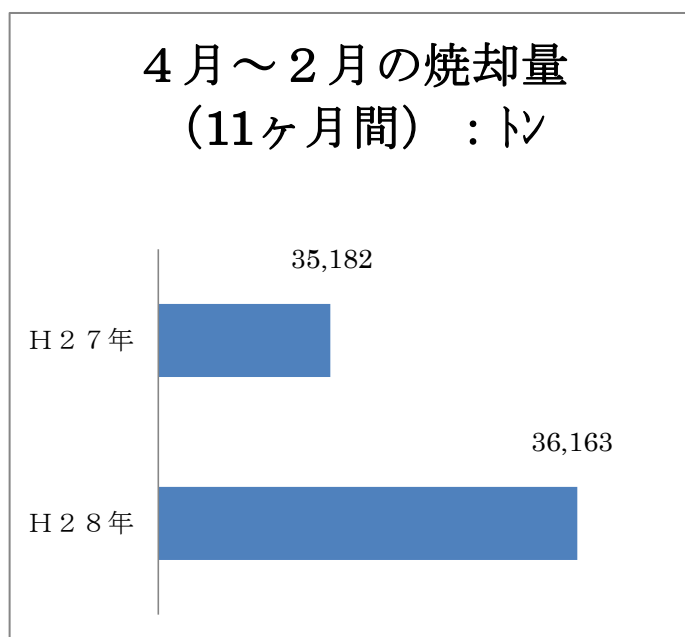
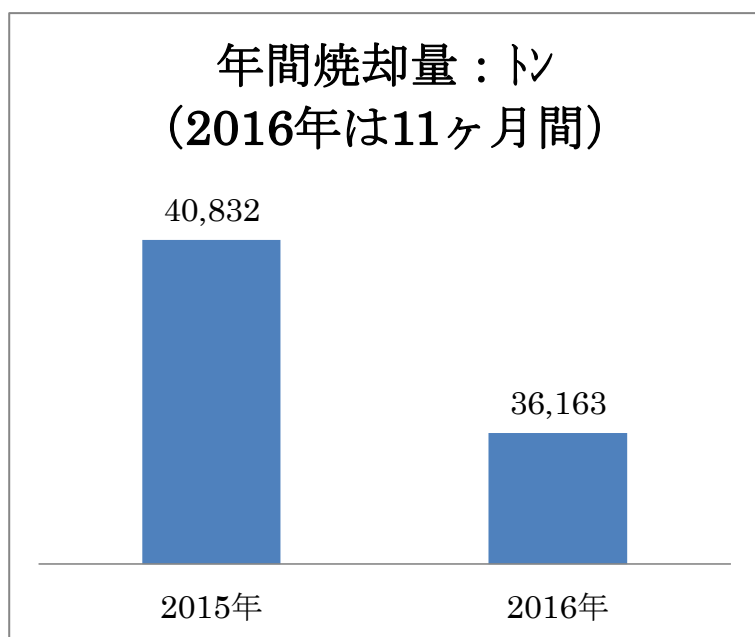
2017-3-19
 温暖化防止ながれやま
 可燃ごみ減量PJ
 春田育男

1、 ゴミ焼却量



* 2月のゴミ焼却量は、年度内で最少量であった。

* 2月の焼却量は 44 トン/日で、1 炉能力 (69 トン/日) 内となった。2 炉は稼働停止。

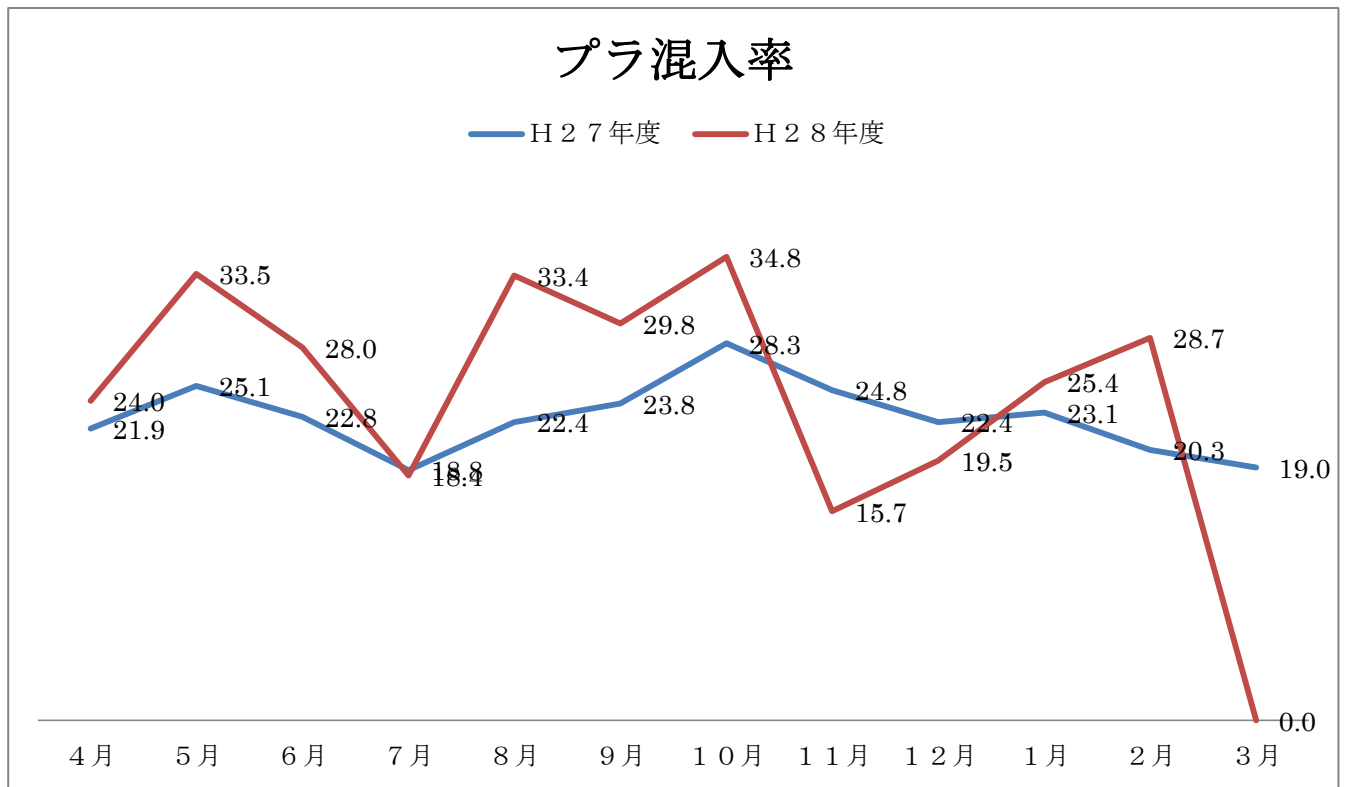


*2016 年度の 11 ヶ月間 (4月～2月) のゴミ焼却量は、前年度の 89% に相当する。

*2 月までの累計は、前年度比 103% となっている。3 月を注視したい。

*問題点は、プラスチックの混入率が増加していることである。(下記)

2、 プラ混入率

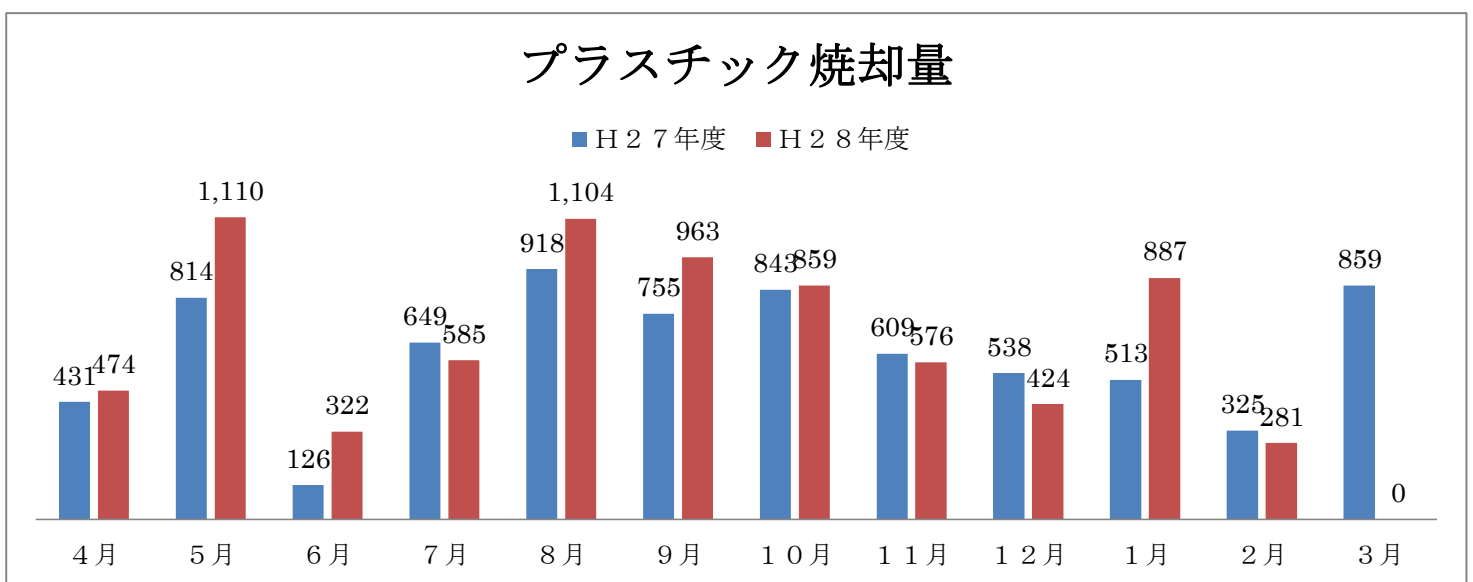


* 2月のプラ混入率は、28.7%で前月（25.4%）、昨年（20.3%）より増加している。

* 11ヶ月間（4月～2月）の平均プラ混入率は、前年度（22.7%）に対して今年度（26.5%）で、3.8%増加している。

3、プラスチック焼却量

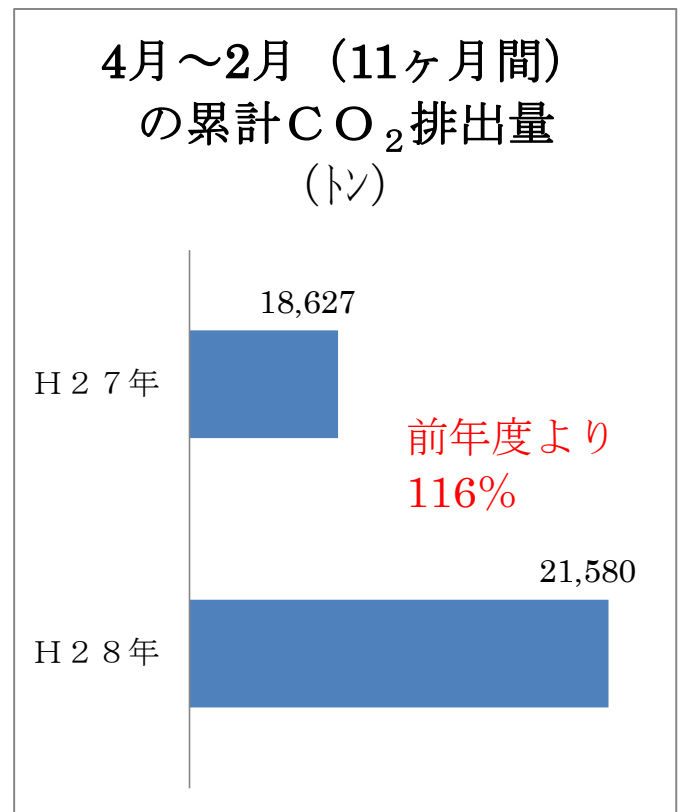
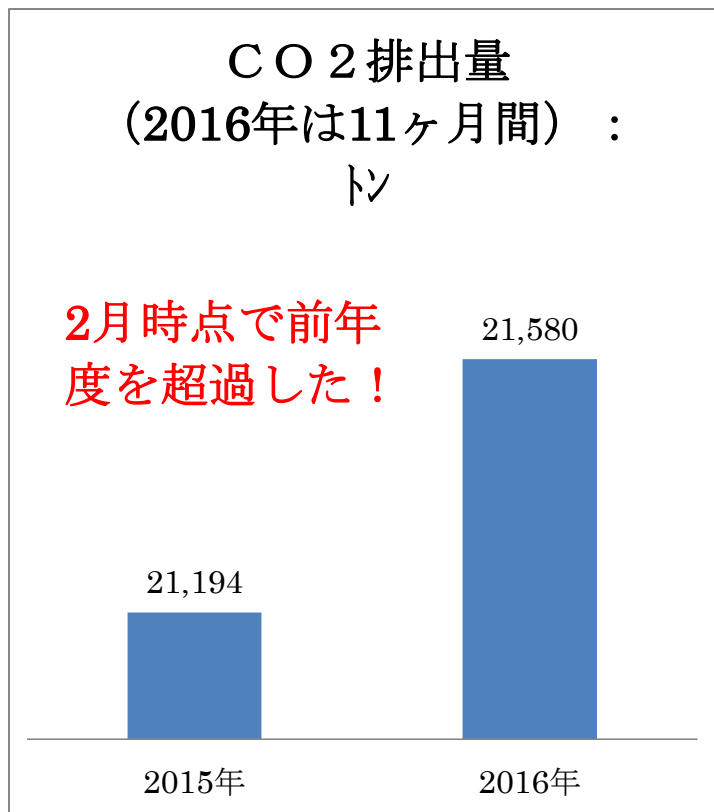
プラスチック焼却量＝ゴミ焼却量×プラ混入率×プラ水分含有率（80%）



* 2月のプラスチック焼却量はプラ混入率は増加したが焼却ゴミの減量で減少している。

11ヶ月間（4月～2月）の累計量は昨年に比べ増加している。（116%）

4、CO₂排出量（t-CO₂）



*2016年は、11ヶ月間（4月～2月）のCO₂排出量で既に前年より102%となっている。

*11ヶ月間（4月～2月）の累計は、昨年に比べ116%となっている。

このまま推移すると昨年よりCO₂排出量は大幅に増加する。

*プラ混入率を低減するか、更なるゴミ焼却量を減量する必要がある。

(注) 流山市クリーンセンター全体からのCO₂排出量は、
上記数量に下記を加えた値となる。

①購入電力量に伴うCO₂排出量

②燃料（灯油、LPG、軽油など）使用に伴うCO₂排出量